

- 環境に配慮した農林水産業の取組拡大や、商談会等を通じた消費者の理解促進を図るとともに、**地域ぐるみで環境負荷低減と収量・品質向上を両立した施設園芸に取り組むモデル地区（特定区域）を設定し、環境負荷低減の活動を推進する。**

## 【作成主体】 千葉県及び県内53市町村

### 【計画の主な目標】

- ・ 化学農薬使用量10%低減（R12）
- ・ 化学肥料使用量20%低減（R12）
- ・ 有機農業の取組面積：1,200ha（R12）
- ・ 農林水産業における温室効果ガス排出削減量7.4%削減（R12）
- ・ 加温面積に占めるハイブリッド型園芸施設等の割合50%（R12）

### 【取組のポイント】

- ・ 化学農薬、化学肥料の使用量低減のため、栽培技術の確立等により、有機農業や「ちばエコ農業※」などの拡大を推進  
※「ちばエコ農業」推進要領（平成14年3月20日付け農振第786号、園第816号）の別表1-1の基準と合致した取組
- ・ 温室効果ガス排出削減のため、省エネ機器の導入、再生可能エネルギーの活用、家畜排せつ物のたい肥化等の取組を推進
- ・ 化石資源由来のプラスチックの使用量の削減のため、生分解性マルチ等の利用を促進
- ・ 消費者の理解促進のため、イベント等での環境負荷低減事業活動により生産された農林水産物のPR支援、食育、「ちばエコ農産物」ロゴマークの活用などを促進

### 【特定区域の設定】

<千葉市> 若葉区、緑区、花見川区

環境制御装置等の活用や栽培ノウハウの共有により、環境負荷低減と収量・品質向上を両立した施設園芸産地を形成



ちばエコ農産物



ヒートポンプ等の導入による環境負荷低減の取組